

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 133号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2013年10月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

| 25年 | 全体会 | 新倉ふれあいの森 | 白子・大坂ふれあいの森 (地域の会と協力して) | 樹林公園 |
|-----|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------------|-------------|
| 11月 | 10月31日 「和光市湧水環境調査」プレゼン 市民祭り(11月10日) | 16日 定期保全 19日坂下公民館主催 「地域散歩」 | 7日 モニ1000調査 23日大坂ふれあいの森 | 生き物モニタリング |
| 12月 | 和光の湧き水研修会(1日) (NPO 法人自然観察指導員埼玉主催) 「第5回環境・街づくり」で発表 日比谷公園内(14日) | 21日 竹林、貴重種等定期保全 | 1日和光の湧き水研修会 (モニ1000調査も予定) 19日大坂ふれあいの森 | モニタリングデータ作成 |

1. 湧き水の会日光へバス研修会報告 2013年8月30日(金)

午前は、①湯滝から戦場ヶ原観察ハイク ②湯滝から光徳入口へハイク
午後は、日光植物園・園内を自由散策(貴重種が良く保存されている)
和光市一日光戦場ヶ原一中禅寺湖畔(昼食)一日光植物園一和光市
当日は曇り時々雨、きわどいところで待機していたバスに乗り、
戦場ヶ原ハイクは2コースとも大変楽しく、日光の自然を満喫した観察会
でした。植物園では、キレンゲショウマの保護柵内、群生は見事開花が見
られました。数多くの植物の出会いが叶いました。



大自然や高山植物の写真は、12日のコミセン祭りの写真展にも出品されていました。(次号で写真紹介)

2. 和光市湧水環境調査 (26年度市民提案事業として受理されました)

都市開発の進む和光市における自然環境の推移、特に、行政課題として重視される水環境について、「和光市湧水環境調査」を来年度行うよう提案し受理されました。湧水と関わる井戸・地下水、河川と、それを取り巻く緑の環境について、十数年前の調査結果との比較も重視し、状況を把握し、市民と行政が環境に対する共通認識を持ち、施策の立案・遂行の基礎となるための調査です。10月31日プレゼンテーションにぜひご出席ください。

3. 樹林公園・「市民活動見本市」ドングリの森探検 や 昆虫さがし 10月12日(土)

10月半ばというのに30度の夏日。当会のテントでは早々と会の旗やパネルを展示、「木の実博物館」を開設しました。

午前は「ドングリの森探検と昆虫さがし」10時~12時
早速「木の実博物館」に集まってたくさんのドングリを観察し、
樹林公園のドングリの森へ出発、途中で昆虫さがし。子供たち



の目線での昆虫さがしは、大人にはできない素晴らしい発見でした。

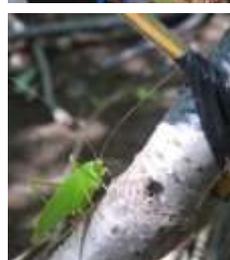
午後の「昆虫さがし・森あそび」
参加者が多く係総出で出発。昆虫探ししながらドングリの森まで探検。
たくさんのドングリに出会えました。



ドングリの森探検



「昆虫さがし森あそび」出発!



サトクダマキモドキ



トトロが森に訪ねてきたという紙芝居「ドングリの森のお話」には大きな拍手。参加者から「いい活動ですね」とのお声もあり、活動が広がりました。カマキリが虫を捕えた!(右)